学校番号	T3010

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	最新情報Ⅰ（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、情報社会に積極的に参加する態度を育てます。また、情報の特徴や情報社会の課題、情報化が社会に及ぼす影響などについて学習します。生活で使われている情報技術に関心を持ち、最新の情報技術を理解して生活に活かしていけるような技術を身につけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・情報や情報技術を正しく理解し、問題の発見や解決に活用できる知識・技術がある。
・情報化社会の特徴や、社会と人との関わりを理解している。
【思考力、判断力、表現力等】
・様々な問題を、情報とその結びつきの視点から捉えることができる。
・問題の発見や解決に向けて、情報や情報技術を安全・適切に活用できる。
【学びに向かう力、人間性等】
・情報社会と生活の関わりについて考えながら、情報や情報技術を活用する態度がある。
・問題の発見や解決に向けて、粘り強く情報や情報技術を活用する態度がある。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報技術やセキュリティに関する技術は、日々進化します。最新の正しい情報を学習し、正しく活用できている。 情報化の進展による社会の構造やコミュニケーションの方法を理解している。 社会と人の、より良い関係を理解している。	社会問題や環境問題など、現代社会はたくさんの問題や、それに関係する情報があります。情報の真偽を確かめ、情報を整理し、正しい情報を発信できている。	私たちの生活から、情報技術を切り離すことは難しくなっています。自分たちの生活と情報の関係を考える姿勢をもち、問題を発見・解決する姿勢を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	情報社会と私たち　ネットワークとセキュリティ	・情報社会の特徴 ・情報社会の法規や権利について ・情報通信ネットワーク ・情報セキュリティ	a:情報や情報技術、メディアの特徴、ネットワークの構成を理解している。法規や権利を理解している。 b:情報社会や法規、権利について考察を行っている。問題の発見や解決、脅威に対する安全対策など考察を行っている。 c:　情報社会や権利と、生活の関わり、情報セキュリティについて考える態度がある。情報や情報技術を積極的に活用する態度がある。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	定期考査 プリント 提出ファイル 授業態度
二学期	システムとデジタル化　問題解決とその手法	・コンピュータの構成と動作 ・情報のデジタル化 ・問題の発見や解決案の検討について ・問題の発見や解決に向けたデータの活用	a:コンピュータの構造や動作を理解している。演算の仕組みや数値の計算などを理解している。問題の発見や明確化、解決案の検討などを行う知識・技術がある。 b:コンピュータの動作や数値の計算、表現、発見した問題や解決案について、考察を行っている。より良い解決案の提題ができる。 c:情報システムの構成や情報のデジタル化、情報技術を活用した問題の発見や解決を行う態度がある。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	定期考査 プリント 提出ファイル 授業態度
三学期	メディアとデザイン・アルゴリズムとプログラミング	・メディアとコミュニケーションの関係 ・情報デザイン ・アルゴリズムとプログラミング	a:メディアの特徴やコミュニケーションの形態を理解している。文書の作成やアルゴリズムの表記、プログラミング等を行う知識・技術がある。 b:コミュニケーションの方法やメディアの特徴、フローチャートを考察している。社会における情報技術の考察を行い、適切に選択できる。 c:メディアを活用したコミュニケーションやプログラミングを積極的に行う態度がある。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	定期考査 プリント 提出ファイル 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度